

美作地区の安全と安心を守り抜く 高機能消防指令システム



美作地区消防指令センターでは、美作地区管内の3消防本部管内全域の119番通報を一括して受け付け、出動指令、事案管理など全ての消防指令業務を3消防本部のオペレーターが共同して処理、運行しております。

共同処理を行うことにより施設整備の高度化と効率化を実現し、合わせて人員体制の充実を図ることができ美作地区全域の消防防災体制の強化につながります。

共同運用を行う指令センターの設備としては、災害場所を特定するための発信位置情報通知システム、最も近い出動車両を自動選択するためのGPS機能、音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障害者が円滑に通報可能なNET119番通報、FAX119番通報、また、指令センターと3消防本部が連携するための情報共有システムなど共同運用を効果的に、かつ円滑に実施するための様々な最新技術を導入しています。

美作地区3消防本部

真庭市消防本部



- ⑩ 真庭市消防本部
真庭消防署
真庭市惣254-8
- ⑪ 蒜山分署
真庭市蒜山下福田460-1
- ⑫ 湯原分署
真庭市下湯原47
- ⑬ 美新分署
真庭市美甘2103
- ⑭ 北房分署
真庭市上水田6319-1

美作市消防本部

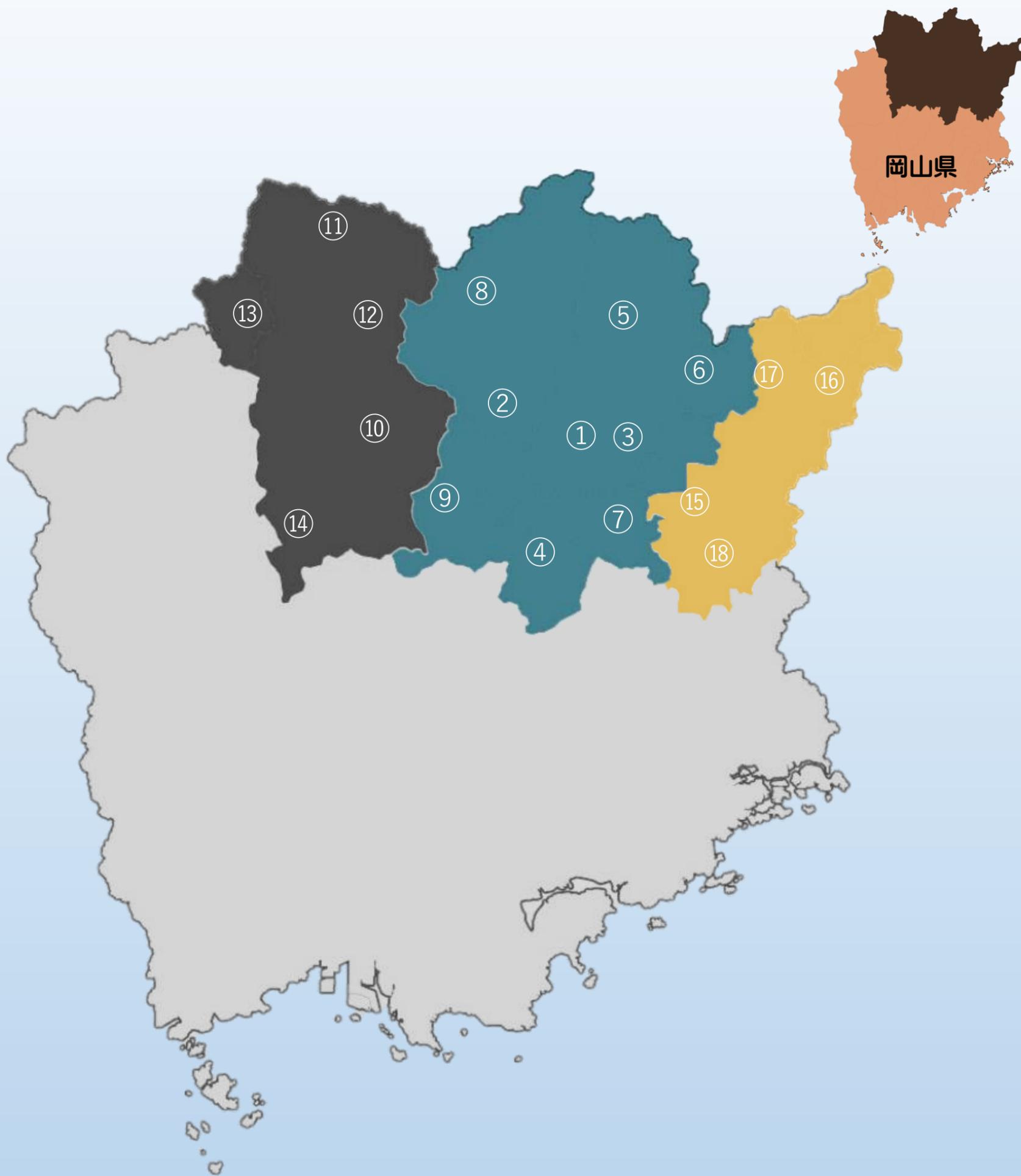


- ⑮ 美作市消防本部
美作市消防署
美作市櫛原下1100
- ⑯ 大原出張所
美作市古町1766-2
- ⑰ 勝田駐在所
美作市梶並70
- ⑱ 英田駐在所
美作市北243

津山圏域消防組合



- ① 津山圏域消防組合消防本部
中央消防署
津山市林田95
- ② 西消防署
苫田郡鏡野町円宗寺31-1
- ③ 東消防署
津山市中原71-4
- ④ 久米南分署
久米郡久米南町上弓削1014-1
- ⑤ 加茂出張所
津山市加茂町塔中80
- ⑥ 日本原分署
勝田郡奈義町滝本1546-2
- ⑦ 柵原出張所
久米郡美咲町吉ヶ原1034-1
- ⑧ 奥津出張所
苫田郡鏡野町奥津川西193
- ⑨ 旭出張所
久米郡美咲町南338-6



美作地区3消防本部消防通信指令事務協議会

〒708-0822 津山市林田95 TEL0868-31-1250

美作地区消防指令センター

〒708-0822 津山市林田95 TEL0868-32-1119



真庭市・津山圏域消防組合・美作市

美作地区消防指令センター



この街を守る。

美作地区3消防本部消防通信指令事務協議会



機能概要

「住民による119通報」

「119番通報受付」

- ・119通報を受け付けるとコンピューターによる事案処理が開始され、指令台のディスプレイに通報者のおおよその場所が表示されます。

「災害決定」

- ・通報内容により災害種別（火災・救急・救助）を決定します。指令台の地図ディスプレイには災害地点近くの水利や対象物の情報があり、オペレーターをサポートします。

「出動編成」

- ・出場消防署に対し、音声合成による音声で指令情報が通知され災害情報と地図が出力します。

「出動指令」

- ・各車両には車両運用端末装置が搭載されており、以下の情報が確認できます。
- ・車両位置 ・災害情報 ・他車両位置 ・水利 ・対象物情報

「活動支援」

- ・関係機関と連携を図り、迅速な情報共有及び収集を行い活動部隊を支援します。

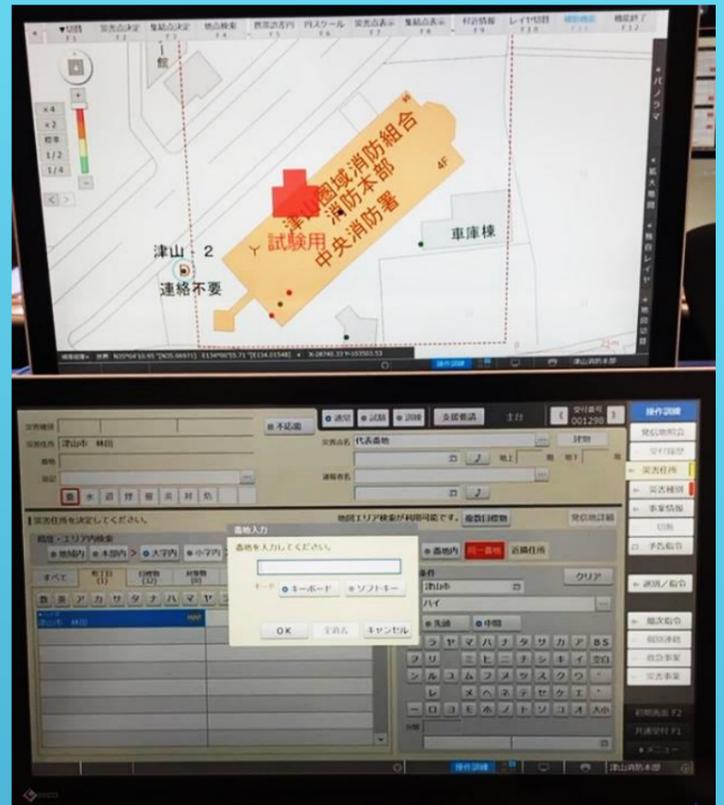
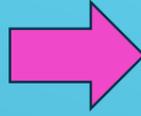
「車両管理」

- ・災害地点と災害種別が決定すると、災害地点に一番近い署所や災害規模に応じコンピューターが自動的に編成します。また、災害規模に合わせ部隊の追加、削除が容易に可能です。

「活動報告」

- ・現場活動が終了した後、火災や救急の活動を報告し、次の災害に備えデータを蓄積します。

119番通報



場所の特定



受付補助

雛形手書き フリーメモ 緊急度判定

新規作成 削除 編集 印刷 クリア 指令書 車両送信 登録 編集状態

受信メッセージ 1/1

雛形選択: 救急, 災害, 白紙, 地図

意識 有 なし 朦 不 呼吸 有 なし 異常

年齢 歳 男 女 右 左 左 右

頭痛 嘔吐 出血
胸痛 嘔気 腹痛
背部痛 移動 まひ
呼吸苦 めまい 腫れ
発熱 36.2℃ 熱傷
既往 DM HT 飲酒

転院先 かかりつけ

津中 第一 さとう 鏡野 (金田) 菊合 田尻 大原 通報者(関係性)

処置 点滴 酸素 L
同乗 Dr Ns 家族
 眼耳鼻 コロナ マスク着用

妻

内容の聴取



緊急出場



車両の決定

救急 救急 急病 不応答

発信地 津山市 林田 95

目的地 津山2

緊急事案 救急車を指示してください。

| 表示 | 指令 | 車両名称 | 最終活動状況 | 最終搬送病院 |
|-------------------------------------|----------|------|--------|-------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 15:59:29 | 津山3 | MAP | 現見 16:07:21 |

車両名称: 津山3 緊急管理番号: D00099 緊急指令日時: 2022/03/27 15:59:29

事案種別: 急病 緊急事案番号: D00080 最終搬送病院:

| 活動状況 | 出動 | 現着 | 収容 | 現見 |
|-------------------------------------|----------|----------|----------|----------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 15:59:34 | 16:03:53 | 16:04:12 | 16:07:21 |

出動 現着 収容 現見 到着 転院 転着 引揚 降着

事案の管理



・ドクターカーとの連携

津山中央病院にドクターカーが令和4年4月に新設され、指令台から直接要請することができるようになり、医師による迅速な救急対応が可能となりました。



・緊急度判定

入電時、フローチャートに沿って聴取することにより傷病者の緊急度判定がオペレーターに左右されることなく同じレベルで聴取可能となりました。



・聴取内容の迅速送信

入電時、聴取しながら記入した電子メモを出場署所及び車両に直接送信し漏れのない内容伝達が可能となりました。



・三者間通話、NET119の導入

電話通訳センターを介し、多言語に対応可能な三者間通話が可能となりました。また、音声による119番通報が困難な方がインターネットを介し円滑に消防への通報を行えるようになりました。

・可搬指令台の導入

大規模災害時、運用可能な消防本部へ指令台の一時的な移動が可能となりました。



高機能消防指令システムの特徴

適切で迅速な初動体制の確立

固定電話の発信地情報、携帯電話のGPS情報等から入電後すぐに予告指令を下せる。

出動車両編成の最適化

車両の位置情報を常に把握し、災害地点までの到着予測時刻を道路距離から瞬時に算出し、最も早く到着できる車両を編成する。

広域的な救急搬送体制の確立

美作地域の救急搬送医療圏と指令センターのエリアが一致し、情報の一元化による迅速かつ適切な医療機関選定が可能になる。

大規模災害に対する応援体制の強化

3消防本部の災害発生状況や消防車両の出動状況などの情報を一元管理するため、応援出動の要請時間も短縮されるなど、広域応援体制がさらに強化される。